

(報道発表資料)

2021年10月20日

宮崎県森林組合連合会
諸 塚 村
西日本電信電話株式会社宮崎支店

「諸塚村森林・林業DX推進協議会」における共同実証について
～実証環境（森林クラウド）モニター運用の開始～

宮崎県森林組合連合会（代表理事会長：長友 幹雄）、諸塚村（村長：西川 健）と西日本電信電話株式会社宮崎支店（支店長：栗畑 秀哉）は、2021年4月21日に設立した「諸塚村森林・林業DX推進協議会」にて、諸塚村における共同実証事業に取り組んでおります※。この度、共同実証事業における森林クラウドの構築が完了したことから、森林・林業DX実現に向けたモニター運用を開始しました。

※2021年4月21日 報道発表：「諸塚村森林・林業DX推進協議会」の設立について

<https://www.ntt-west.co.jp/newscms/miyazaki/10121/release_20210421.pdf>

1. モニター運用の概要

本共同実証事業では、森林情報のデジタル化および見える化を通し、クラウドなどのICTやデジタルデータの利活用による、さまざまな関係者間の相互コミュニケーションの活性化、そして新たな森林ビジネスの開拓に向けた検討を進めております。

この度、森林クラウドの構築が完了したことから、森林所有者をはじめとした地域住民やパートナーの皆さま（自治体、森林組合・素材生産業者、製材業者など）に、サービスを実際に使っていただくため、10月14日（木）に説明会を実施しました。

今後は、一定期間試用していただき、モニターの皆さまからのご意見やご要望をもとに、協議会にて、森林クラウドの更なる改善に向けた検討を進めていきます。

2. 森林クラウドの実証機能

- ・所有する森林の資産価値（面積、樹種、材積量等）や社会貢献度の見える化
- ・山林、立木、原木等のインターネット取引
- ・施業における各種届出・申請

3. 共同実証事業の今後の展望について

今回のモニター運用を契機とし、地域住民の皆さまのご協力のもと実証を進め、年内の実証完了を予定しております。

そして、本実証結果をもとに、協議会にて森林・林業 DX 実現に向けた更なる検討・協議を進め、地域パートナーとともに次年度の社会実装（実用化）を通じた地域貢献をめざします。

*ニュースリリースに記載されている情報は、発表時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。

◆「森林クラウド」の画面イメージ



◆説明会模様



諸塚村長ご挨拶



宮崎県森林組合連合会様ご挨拶



所有者の方への説明模様 1



所有者の方への説明模様 2